

私と青函連絡船

講師：葛西鎌司氏（青函連絡船「八甲田丸」元機関長）

来年 2018 年は明治 41 年(1908)に国鉄による青函連絡船の運航がはじまってから 110 年、さらに昭和 63 年(1988)に運航が終了してから 30 年という 2 つの節目の年にあたります。

青函連絡船「八甲田丸」の元機関長である葛西鎌司氏が、現役当時の様子や青函連絡船の果たした役割について講演します。

日時/平成 29 年 10 月 14 日(土) 10:30~11:30

会場/あおり北のまほろば歴史館

対象/高校生以上の方

入館料/一般 300 円、高校生・大学生 150 円。70 歳以上は入館無料。

申込み/電話・メール・FAX にて、氏名・電話番号をそえてあおり北のまほろば歴史館へ申込み。



葛西鎌司(かさい・けんじ)氏プロフィール

* 経歴

昭和 19 年(1944) 青森県平川市(旧平賀町)生まれ
昭和 36 年(1961)3 月 国立宮古海員学校卒業
昭和 36 年(1961)4 月 日本郵船株式会社、機関員として
外国航路の貨物船に乗船。
昭和 45 年(1970)4 月 日本国有鉄道青函船舶鉄道管理局
入社、青函連絡船(八甲田丸、十勝丸、松前丸、十和田丸)に乗船。
昭和 63 年(1988)3 月 13 日 青函連絡船の最終便として
青森から函館に向かう八甲田丸に乗船。機関長として
青函連絡船 80 年の歴史の最後を見届ける。

* 八甲田丸に関する活動

平成 22 年(2010)4 月 退職を機に青函連絡船メモリアル
シップ「八甲田丸」のボランティアガイドをつとめ、
現在に至る。
平成 23 年(2011)11 月 八甲田丸保存に関する陳情を青
森市長および同市議会に提出。「八甲田丸を存続する
会」を設立し、同代表として存続署名活動を開始。
平成 24 年(2012)2 月 八甲田丸存続に関する 18,510 人
の署名を青森市長に提出。
平成 24 年(2012)~平成 26 年(2014)「世代交流あおり
市民劇」に、機関長役(2 回)およびマドロスケンちゃん
役(1 回)として出演。
平成 28 年(2016)9 月 NHK 青森地域ドラマ「進め! 青
函連絡船」に、青函連絡船の乗組員役として出演。

トークセッション [11:30~12:00]

講演に引き続き、葛西鎌司氏と青森公立大学経営経済学部地域みらい
学科教授 飯田俊郎氏によるトークセッションを行います。

青函連絡船を活かした津軽海峡圏のあらたな魅力づくりについて、
さまざまな事例やアイデアを紹介していただきます。



昭和 45 年、日本国有鉄道青函船舶管理局に入社したばかりの頃の葛西氏。
八甲田丸の機関制御室にて。

あおり
北の
まほろば歴史館

Aomori Museum of History

入館料 …一般 300 円 大学生・高校生 150 円 70 歳以上と中学生以下は無料
開館時間…9:00~17:00 休館日…12月30日から翌年1月1日まで
アクセス…青森駅西口から徒歩で約20分、新青森駅東口から車で約10分、市営バス(野木和・
後潟線)・市民バス(岡町線)をご利用の場合、「沖館仲通り」または「沖館消防分署前」下車、
徒歩約10分。シャトル・ルートバス(ねぶたん号)もご利用いただけます。

あおり北のまほろば歴史館 URL:<http://www.kitanomahoroba.jp/>
〒038-0002 青森市沖館二丁目2番1号 TEL 017-763-5519 FAX 017-718-1740
指定管理者: 特定非営利活動法人あおりみなとクラブ